



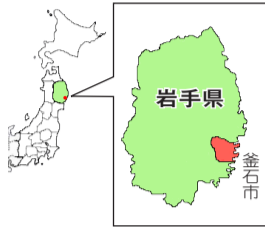
■人口：85,463人(男性42,695人 女性42,768人)前月比14人減 ■世帯数：39,393世帯 ■面積：14.87km<sup>2</sup>(平成28年2月29日現在)  
毎月1・15日発行 編集・発行 摂津市市長公室広報課  
〒566-8555 大阪府摂津市三島1丁目1番1号 06(6383)1111(大代表) 072(638)0007(代表) FAX 06(6318)2258(広報課)

### 釜石市

人口 35,759人 面積 440.34km<sup>2</sup>  
9割は山林。リアス式海岸で四つの湾があり、豊かな自然に恵まれている。

東日本大震災では、最大で震度6弱、津波の高さは19.3mを記録した。死亡者888人、行方不明者152人(平成28年2月29日現在)。避難者数はピーク時で9,883人に上る。同市では、犠牲者を追悼し、復興に全力で取り組むことを誓うため、毎年3月11日に追悼式を開催している。

一方、復興を後押しする明るい話題が相次ぎ、27年には、同市の橋野鉄鉱山を含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録され、ラグビーワールドカップ2019の開催都市にも決定。今春には、選抜高等学校野球大会に21世紀枠で釜石高等学校が出場する。



(震災直後)

(現在)

【魚河岸】



【唐丹町】



【大町】



【只越町】



## ～本市と防災協定～ 釜石の現場から

# 東日本大震災から5年



①震災後、復活した夏の風物詩「釜石よいさ」②今も約2,000世帯が生活する仮設住宅③21世紀枠での選抜出場が決まり、喜びに沸く釜石高校野球部員

平成23年3月11日の東日本大震災発生から今年で5年を迎えました。  
今号では、市が震災発生直後から支援・交流を重ねてきた被災地・岩手県釜石市の現況をお伝えします。  
インターネットを使ったテレビ会議で、釜石市広聴広報課と防災危機管理課から、「復興の状況」「今被災者に一番必要なこと」などについてお話を聞きました。  
なお、現地の写真は全て釜石市からの提供です。

## = 釜石市に聞きました =

### 市街地には活気が 港周辺はこれから

— 震災から5年経ちましたが、町の様子は

にぎわい創出の拠点として「情報交流センター」がオープンし、来年には、被災し使えなくなった市民文化会館に替わる施設として市民ホール(仮称)が完成予定です。市街地はようやく活気を取り戻しつつあります。

しかし、津波で大きな被害を受けた港周辺は、がれきを取り除いた状況で、更地になっている場所

もあります。市街地に比べ、「まだまだこれから」というのが現状です。

### 2,000世帯が 今も仮設住宅に

— 被災した人たちが今、一番求めていることは

一番は「住まい」です。被災した約4,000世帯が住む場所を失いました。平成28年度には公営住宅が整備され、住宅対策は進みますが、今もまだ、約2,000世帯が仮設住宅や仮住まいで暮らしています。

### 『安心』が新たな課題

— 現在の課題は

仮設住宅から復興住宅に移った人たちは、それまで築いたご近所づきあいが無くなってしまい、一から人づきあいを始めなければなりません。そのため、仮設住宅を出ることに不安を抱く人も

### 「忘れないでほしい」

— 摂津市民へメッセージを

震災の最大の教訓は、人が亡くならないために、備えをしっかりと行っておくことです。いつ起こるか分からない災害に対し、日頃から逃げ延びるための手段を考え

います。

釜石市では、安心して新しい暮らしに移ってもらえるよう、自治会づくりの支援や、高齢者の見守り体制づくりに取り組んでいます。また、被災した地域のまちづくりを進めるため、協議会を設置し、地域の人たちと話し合いを重ねています。

ておくことが、命を救う行動につながります。どうか私たちと同じ境遇にならないでください。

— 今、一番伝えたいことは

震災のことを忘れないでほしい。震災のことを一人でも多くの人に話してください。それが私たちへの大きな支援となります。

# 釜石に学ぶ摂津の防災

本市と釜石市とのつながりは、東日本大震災が発生した年に職員を派遣したことから始まります。釜石市への派遣を決めたのは、同市がまちぐるみで防災体制を構築していたからです。とりわけ、防災教育が生かされた「釜石の奇跡」はその代表例として、広く知られています。

市は、震災から5年を迎える今も復興を支援し、釜石市から防災を学び続け、その経験を防災・減災対策につなげています。



釜石市で支援物資の運搬を行う本市職員

から防災危機管理課の佐々木亨課長を迎えて、職員対象に防災講演会を開催しました。地震発生時の状況や被害状況、避難所運営の課題についての話から、「さまざまな情報伝達手段の必要性」「地域のつながり、住民組織の日頃の活動の大切さ」などについて学びました。

石市で防災教育に携わってきた群馬大学大学院の片田敏孝教授を防災アドバイザーに委嘱しました。新計画には、「命を守る防災を実践できる人づくり」を重点に、世代間で防災意識を継承し、防災を市の文化として定着させていくことが盛り込まれました。

26年5月には、防災対策に女性の意見を取り入れようと、市防災会議に女性専門委員会を立ち上げ、11人の委員のうち2人を釜石市から選出。災害対策にあたった市職員と、一時避難所となった旅館の女将がインターネットを使ったテレビ会議で参加しました。現場で実際に見たこと、感じたことなどの意見は、本市の避難所用備品(簡易トイレ・生理用品・更衣や授乳場所)に使用できる簡易個室テナ(ト)の整備につながりました。

## 職員交流で知る被災の現状

市は、平成23年、震災後すぐに被災者支援を念頭に置いた市職員の採用試験を実施。採用した被災経験のある職員2人を同年10月、釜石市へ派遣しました。現地では仮設住宅

への支援物資の配布やバザーの手伝いなどに従事。活動を通して多くの人と出会い、「災害に強い人づくり」の大切さを学んできました。以降も、職員の派遣を継続して行い、派遣された職員が毎年、市職員に向けて活動報告を行っています。

また、今年1月には、釜石市

## 釜石の奇跡

～命を守った防災教育～

震災時、多くの人が大津波で命を失う中、釜石市では、ほぼ全ての小中学生が避難に成功しました。この



23.3.11 被災地住民が撮影

事実、「釜石の奇跡」として知られています。海からわずか500m足らずの近距離に位置する釜石東中学校と鶴住居(うのすまい)小学校では、地震発生と同時に全員が避難を開始。中学生が「津波が来るぞ」と叫びながら、小学生の手を引き高台へと避難しました。積み重ねられてきた防災教育が、子どもたちの命を大津波から守ったのです。

平成27年度からは、片田教授の指導を受け、洪水を想定した「自治会防災マップ」と「小中学校での防災教育カリキュラム」の作成が進められています。

防災マップは、地域防災力の向上を目的に、現在、「香和」と「鳥飼中」の2自治会によって進められています。住民自ら主体的に判断して避難できるよう、災害時に支援の必要な人たちの把握や支援の方法、緊急一時避難場所の確保などについて議論が重ねられ、地域独自のマップ作りが



鳥飼中自治会での防災マップ作り

## 地域や学校が自ら取り組む防災

進められています。防災教育カリキュラムは、市立小中学校の防災担当教員が集まり、子どもたちが「自分の命は自分で守る」意識を持つよう、普段の授業内容に防災を取り入れていく方法などが検討されています。

## 釜石の教訓を防災計画に反映

市は、地域防災計画の見直しにあたり、平成25年4月、釜

## 電力自由化に伴う契約トラブルにご注意!



消費生活相談ルーム(産業振興課内)  
☎06(6383)2666へ

4月から、一般家庭や個人商店などへの電力の販売が自由化され、消費者が自分に合った購入先(小売電気事業者)を選べるようになります。

今後、複数の事業者からさまざまなサービスや料金プランについての勧誘を受けることが予想されます。正確な情報を収集し、よく理解してから契約しましょう。

★**便乗商法に注意**  
【事例1】「電力自由化前に太陽光発電システムを設置し

電気を売ればもつかる」と、高額な太陽光発電システムの購入をしつこく勧められ、ローンを組まされそうになった。(60歳代男性)

【事例2】電力会社を名乗る営業員が訪問。「電力自由化に伴い、いくら安くなるか試算する」と言いつつ、電気料金の請求書の提示と個人情報に関する同意書への署名を求められた。営業員に言われるままに署名してしまい、後で同意書の控えを確認したところ、契約書のような記載があり、不安になった。(60歳代女性)

◎小売電気事業者は登録制です。事業者が国の登録を受けているか確認しましょう(経済産業省ホームページ「登録小売電気事業者一覧」および左記のお問い合わせ先で確認できます)。

◎「電気料金が安くなる」という言葉に惑わされず、料金体系や安くなる条件など、契約内容をよく聞き、契約書面を確認しましょう。訪問販売や電話勧誘販売での契約は、特定商取引法に基づくクーリング・オフが可能です。

【制度のお問い合わせ】  
経済産業省資源エネルギー庁 ☎0570(0288)5555(土・日・祝日を除く午前9時～午後6時)

【トラブル時のお問い合わせ】  
電力取引監視等委員会相談窓 ☎03(3501)5725(午前9時半～午後6時半)

## わたしたちの国民健康保険

### 国民健康保険の加入・脱退は手続きが必要です

退職や転入などにより、新たに国民健康保険に加入するには、14日以内の手続きが必要です。手続きが遅れると、その間の医療費が全額自己負担となる場合があります。事情により間に合わないときは、必ずご連絡ください。

また、就職などにより、勤務先の健康保険に加入した際は、国民健康保険の脱退手続きが必要です。

手続きに必要なものは、市ホームページ(国保年金課で確認)もしくはお問い合わせください。

お問い合わせ 国保年金課へ

## 国民年金のいすみ

### 平成28年度(28年4月～29年3月)の国民年金保険料が決まりました

平成28年度の国民年金保険料の定額保険料は、月額1万6千260円です。

将来受け取る年金を増やしたい人が加入する付加保険料については、月額400円です。

国民年金保険料は、年齢・性別・所得に関係なく一律です。国民年金保険料および付加保険料は、保険料の前納や、口座振替など納付の方法によって割引きされます。

納付書での支払いから口座振替やクレジットカード払いに変更される場合は、申し込みが必要です。お申し込みは、吹田年金事務所 ☎06(68821)2401まで。

お問い合わせ 国保年金課国民年金係へ

# 市民活動のひろば

Everyone's plaza

## 催し情報

㊤=申し込み  
㊦=問い合わせ先

◆家庭教育セミナー「見つけてみよう！私の子育て」  
とき 3月17日(木)午前10時～12時  
ところ コミュニティプラザ・会議室

内容 子育ての不安や夫婦の問題などを学ぶ  
㊦ 摂津ふれあいサークル・野仲 ☎06(6349)3802 へ  
◆わくわくおやこ de フェスタ「楽しく学ぶ・アートする」  
とき 3月31日(木)午前10時半～午後3時  
ところ 三宅柳田小学校・多目的ホール

内容 バルーンアートやエコバッグ作り体験ブース、こどもフリマなど、ワークショップを中心とした子どものための学びのイベント  
後援 摂津市・市教育委員会  
㊦ わくわくフェスタ実行委員会・奥 ☎080(6206)4165 へ  
◆体力テストをしてみませんか  
とき 3月31日(木)午後5時～8時  
ところ 子育て総合支援センター・遊戯室(旧三宅スポーツセンター)  
対象 3歳～中学生  
内容 握力、反復横跳び、上体前屈など

㊦ 北摂クラブ・曾谷 ☎072(632)5253 へ  
◆リラックスヨガ  
とき 4月14日(木)・21日(木)・28日(木)▽午前11時～12時20分  
ところ コミュニティプラザ・研修室  
内容 体を温め心身のバランスを整える  
参加費 800円/回  
㊦・㊦ キレイヨガ・山下 ☎090(6988)4505 へ  
◆歴史散策バスツアー  
とき 4月18日(月)午前9時～午後5時  
集合場所 阪急摂津市駅前(9時出発)、摂津市役所前(9時15分出発)

行き先 京都府南丹市美山町(かやぶきの里)  
参加費 6,500円(昼食代を含む)  
申込期間 4月1日(金)～10日(日)  
㊦・㊦ 市文化財愛護会・古谷 ☎06(6382)7081 へ  
★少年柔道・剣道練習生募集  
練習日 毎週月・水曜日午後4時半～6時半  
ところ 摂津警察署  
対象 小学3年生～中学生  
費用 入会金3,000円、会費月1,000円  
㊦・㊦ 4月1日(金)までに同署生活安全課少年係 ☎06(6319)1234 へ

## 会員募集

㊦=申し込み・問い合わせ先

●味写会(写真クラブ)  
第1 金曜日午後1時半～4時、味生公民館で。会費年6,000円。「楽しく撮影会や講習会をしています。見学歓迎」  
松山 ☎06(6349)8622 (午後6時以降)へ  
●摂津スカイブルー(野球)  
毎週火・金曜日午前9時～12時、スポーツ広場で。入会金3,000円。会費月2,000円。60歳以上対象。「還暦野球を楽しみませんか。初心者歓迎」  
松本 ☎072(653)2620 へ

●摂津ギタークラブ  
第1～第3 火曜日午後1時半～3時半、新鳥飼公民館で。会費月3,000円。「楽しく曲を弾いて上達できます。初心者歓迎」  
早野 ☎06(4862)8448 へ  
●硬筆クラブ  
第1・第3 火曜日午後1時半～3時半、安威川公民館で。会費月1,500円。「文字を習いながら親睦を図りませんか」  
土屋 ☎090(1969)4209 へ  
●ハウラ・フラ・オ・マハナ(フラダンス)  
第1・第3 木曜日午前10時～12時、コミュニティプラザで。会費月2,400円。60歳以上対象。「楽しく仲間づくりをしまし

う。初心者歓迎」  
末永 ☎090(2066)0881 へ  
●摂津混声合唱団  
月3回土曜日午後7時～9時、コミュニティプラザなどで。会費月3,500円。15歳以上対象。「懐かしのメロディー、童謡などを楽しく歌っています」  
高谷 ☎090(3657)9077 へ  
●遊フォーククラブ(写真)  
第4 土曜日午前9時半～12時、コミュニティプラザで。会費月500円。「月1回撮影会あり。初心者、女性、カメラ購入予定の方など歓迎」  
森 ☎090(9714)6277 へ  
●水彩画教室  
第1 火曜日午前9時半～12時、別府公民館で。会

費月1,000円。「和気あいあいと学びましょう。初心者歓迎」  
竹村 ☎072(634)3617 へ  
●安威川公民館囲碁クラブ  
毎週木曜日午後1時～5時、安威川公民館で。会費年1,200円。「楽しい仲間づくりをしましょう。経験不問」  
藤田 ☎06(6381)9009 へ  
●安威川子ども絵画クラブA  
第2・第4 火曜日午後3時45分～5時15分、安威川公民館で。会費月2,000円。3歳～小学1年生対象。「想像力や集中力が身につきます。体験歓迎」  
徳永 ☎090(3492)7661 へ

●日本画愛好会  
第2・第4 金曜日午前10時～12時、コミュニティプラザで。入会金1,000円。会費月2,600円。「日本画の基礎を楽しく学びませんか」  
國方 ☎06(6864)0935 へ  
●ヨガサークル  
月3回木曜か金曜日午前10時半～11時半、第49集会所(庄屋2丁目)で。会費月2,500円。女性対象。「ヨガで美しい姿勢を身につけましょう」  
森 ☎070(6500)0356 へ  
-- 掲載申し込み --  
市民活動支援課  
(コミュニティプラザ内)  
☎06(4860)9303 へ

## スポーツの結果

(優勝・敬称略)

- 市長杯総合スポーツ大会
  - 【軟式野球】BADMANN
  - 【テニス】
  - 《男子ダブルス》▼A 和田・倉橋組 ▼B 寒川・平林組 ▼壮年 鬼丸・青山組
  - 《女子ダブルス》A 佐藤・森組
  - 【ソフトボール】▼一般男子 YITTEC ▼壮年男子 別府小PTA
  - 【バレーボール】▼一般男子 摂津排球会 ▼一般女子 味舌東 ▼家庭主婦の部 味舌小
  - 【卓球】▼男子団体 PING U ▼女子団体 H2K ▼男子個人 濱田政弘 ▼女子個人 高橋容子 ▼壮年男子 桶孝治
- 体育協会杯総合体育大会
  - 【軟式野球】▼一部 BADMANN ▼二部 正雀エクスプレス
  - 【テニス】▼男子団体 Free Style C ▼女子団体 オーバーサーティーズ
  - 【ソフトボール】▼男子一部 摂津ウイングス ▼男子二部 別府小PTA ▼男子三部 OS ▼壮年男子 柳田
  - 【バレーボール】▼女子 鳥飼クラブ
  - 【卓球】▼男子団体 PING
- 陸上競技 ▼中学生男子 摂津三中 A ▼中学生女子 摂津二中
- 【ゴルフ】池上栄一
- 【バドミントン】
  - 《男子ダブルス》▼A 渡邊・水島組 ▼B 李・山田組 ▼C 久保川・岡組
  - 《女子ダブルス》▼A 佐々木・太田組 ▼B 山田・平松組 ▼C 木村・長尾組
  - 《男子シングルス》東郷友彦
  - 【剣道】▼小学1・2年 和田真由 ▼小学3年 尾崎倅大 ▼小学4年 寺本愛斗 ▼小学5年 山本ひなた ▼小学6年 山本銀平 ▼中学生 千田真史 ▼基本 山口末椿 ▼団体 摂津剣友会 A
  - 【グラウンドゴルフ】品川勝馬
  - 【ゴルフ】田中良典
- 【サッカー】▼一般 摂津 E L
- F ▼小学生一部 玉川学園 F
- C ▼小学生二部 玉川学園 F
- C ▼小学生二部 玉川学園 F
- U ▼女子団体 シリウス ▼男子個人 廣永裕彦 ▼女子個人 田平八重子 ▼壮年男子 西林俊治 ▼壮年女子 福井絢子

## 小学校のおいしい給食

### 「お別れ給食(バイキング給食)」

(3月4日)



小学6年生の卒業をお祝いする、卒業前の恒例行事「お別れ給食」を、3月4日、市内全小学校で行いました。

給食は、テーブルごとに、きれいに盛り付けられたバイキング形式です。在校生が部屋の飾り付けや配膳を手伝い、

卒業生がお世話になった先生を招待しています。

お別れ給食は、平成8年からスタート。卒業生にバイキングで、いつもと違う給食を楽しんでもらいたいとの思いから誕生しました。毎年先生や調理員、栄養士がアイデアを出し合い、工夫を凝らしたメニューが提供されています。

子どもたちが好きなメニューを選び、楽しく食事した時間は、小学校生活の思い出の1ページとなっています。

- 【メニュー】
  - ・フライドポテト
  - ・ABCトマトスープ
  - ・シーチキンドリア
  - ・ミートボール
  - ・フルーツ和え
  - ・クロワッサン
  - ・ドレッシングサラダ
  - ・ベジタブルフルーツジュース
  - ・鶏肉の竜田揚げ
  - ・グリーンサラダ

■昨年6月から開始した中学校給食について、アンケート調査を実施しました。結果は、市ホームページで閲覧できます。



### 摂津ふれあいマラソン

摂津ふれあいマラソンが2月7日、鳥飼下の淀川河川公園で行われました。2、3、5、10kmの4コース14部門と昨年に引き続き好評の「親子チャレンジラン(1km)」に分かれて次々にスタート。2歳から71



歳までの544人が力走しました。

各部門の優勝者は次のとおりです(敬称略)。

**【2km】**▽小学4年男子=野川元希▽小学5年男子=志賀大虎  
▽小学4・5年女子=寺田優芽

**【3km】**▽小学6年男子=長尾啓史▽小学6年女子=大武未来  
▽中学1年男子=矢原拓実▽中学生女子=寺田莉乃

**【5km】**▽中学2・3年男子=藤本唯己▽高校生男子=間慶人  
▽一般男子=岩本浩平▽一般・高校生女子=岡田百愛▽壮年男子=磯部健

**【10km】**▽一般・高校生男子=國井優作▽一般・高校生女子=大坂菜摘

### 平和公園で9種の梅がお出迎え

学園町にある平和公園では、2月下旬から梅が咲き始めました。

梅の木は、「白加賀」「豊後梅」「南高梅」「トウバイ」「クロダ梅」「とうかんばい」「見驚」「おもいのまま」「しだれ梅」の9種があり、梅のシーズン中、訪れるたびに違った表情で出迎えてくれます(写真は3月3日)。

また、園内には多くの桜の木も植えられており、3月下旬からは、また違った色で春の訪れを感じさせてくれます。



◎市へ  
◆塩野義製薬(株)摂津工場が  
2月15日、現金24万円を。  
◎社会福祉協議会へ  
◆匿名で2月2日、現金  
6万円を。

寄附

#### 2月の火災・救急件数

★火災 1件(年間累計 2件)  
★救急 422件  
(年間累計 808件)

救急車を呼ぶか迷ったら、  
「救急安心センターおおさか」  
#7119 または 06(6582)7119へ  
(24時間・365日対応)

### 桃の節句 ひなまつり

地域子育て支援センターで3月1日、毎年恒例の「ひなまつり会」が開かれました。

今年は54組の乳幼児とその保護者が参加。ひなまつりの歌遊びや手遊び、ひな人形の紙工作などを行い、一足早い桃の節句をお祝いしました。

会場では、子どもの手を取り一緒に工作する親子の姿や、ひな人形をモチーフにしたパネルから顔をのぞかせる子どもの笑顔が見られました。



### 東日本大震災から5年 がんばる福島的女性たち

2月27日、福島県男女共生センター・千葉悦子館長を講師に迎えた講演会「未来へつなぐ ふくしまの女性たちの復興支援」が、コミュニティプラザで開催されました。

千葉館長は、約2,500人が生活した避難所での女性専用スペースの取り組みや、復興を目指す飯舘村で始まった女性たちの働く場づくりなどについて語り、「福島は困難を抱えながらも希望を持ってがんばっていることを知って欲しい」と訴えました。



### ホンのひととき

#### 「写真でわかる はじめての小学校生活」

笹森洋樹 冢田三枝子 栗山八寿子 編著  
(合同出版)



この本は、小学校に入学する子どもと保護者、幼稚園や保育所などの先生に、小学校の生活を写真や絵で紹介しています。

小学校入学前の準備、入学式、家庭訪問、各教科の勉強、学童保育、行事など、学期の終わりまで

順番に一年生の学校生活に触れてみてください。

入学前の不安なことや先生と連絡を取る方法など、コラムでさらに詳しく支援担当の先生が丁寧に教えてくれます。

4月の小学校入学が楽しみになること間違いのない一冊です。

#### ◀こんな本もあるよ▶

「いちねんせいになったから!」  
くすのきしげのり 作、田中六  
大 絵(講談社)

「さんかんびにおめでとう!」  
くすのきしげのり 作、つがね  
ちかこ 絵(講談社)

～図書館の本棚から～

問い合わせは、市民図書館 ☎ 06(6319)0577 へ